

なでしこ☆ わくわく通信

2023年度8月発行 第9号



Topics

- ・なでしこ園ってどんなところ？
- ・サポートハウス-Ekubo-
- ・地域活動「力合校区と共に」

児童発達支援センター 済生会なでしこ園

〒861-4112

熊本市南区白藤3丁目2-71

TEL: 096-357-6615

FAX: 096-357-6667

なでしこ園ってどんなところ？



なでしこ園には体を動かすことが大好きなお友達がいっぱい！ひろーい遊戯室では走ったり、跳んだり色々な動きを楽しむことができます。今回はそんな遊戯室にはどのような遊具があるのか、ご紹介したいと思います。



スウィング

寝る・座る・抱きつく・包まれるなど色々な体勢で筋肉・関節に刺激をあたえ、揺れや回転を楽しむことができます。

トランポリンのリバウンド運動は、子どもたちの有りあまるエネルギーを吸収しリサイクルする効率の良い全身運動です。



トランポリン

滑るときのスピード感、着地した時の達成感、楽しい要素がいっぱいです。



滑り台

サポートハウス

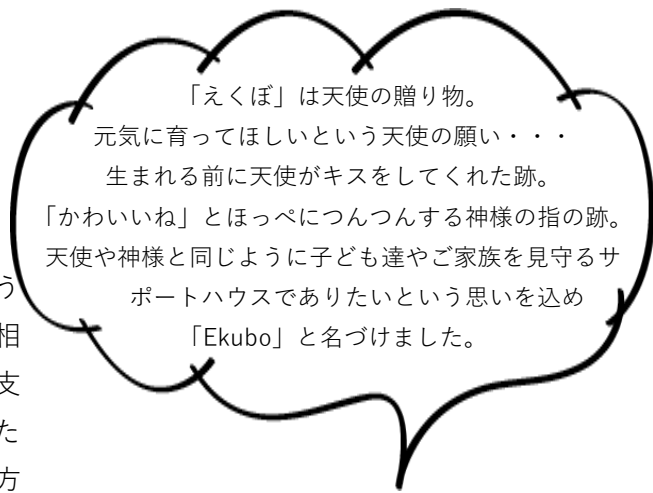
Ekubo

- えくぼ -

「サポートハウス Ekubo」は2022年8月から開始、ようやく1年が過ぎようとしています。年々2歳前後のお子様のご相談が増えており・・・おそらく、なでしこ園のような児童発達支援を利用することが何かのサポートになるのではとご紹介いただいているのではないのでしょうか。その一方で、ご提案される方の思いとその言葉を受け止めるご家族の間には少し温度差もあるようです。それぞれが抱えるもどかしさの中にある「お子様とご家族の今を支えていきたい」という重なる思いを感じます。

Ekuboではお子様とご家族の「はじめのいっぽ」、そして「つぎのいっぽ」につながるまでをサポートします。ご家族にとってうれしかったこと、ちょっと心配なこと、日常の何気ない一歩を探していきたい・・・遊びの場の提供とお話の場として月に1回の開催です。お子様の遊びを通しての気づきを共有し、発達に気がかりを抱えるご家族の思いをお話頂いたり、それぞれのペースに対応しています。

(山田)



「えくぼ」は天使の贈り物。

元気に育ってほしいという天使の願い・・・

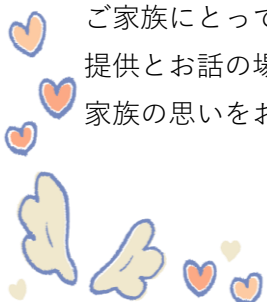
生まれる前に天使がキスをしてくれた跡。

「かわいいね」とほっぺにつんつんする神様の指の跡。

天使や神様と同じように子ども達やご家族を見守るサ

ポートハウスでありたいという思いを込め

「Ekubo」と名づけました。



～つむぎのじかん～

つむぎのじかんで親子活動や勉強会を通して、それぞれの子どもたちの楽しみ方や物事の受け止め方、表現の仕方を保護者と共に、振り返る時間を設定しています。

紡ぐ（つむぐ）は“一本の糸を作ること”、紬（つむぎ）は“絹織物”です。一本一本織り成す紬のように、この時間が、一つ一つの言葉や思いを紡ぎ、親子や友達など、人と人との関係を紡ぐ時間となるよう、毎回テーマを設け開催しています。

（井島）

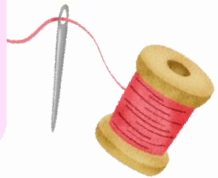


写真カードを見ながら予定を確認！「次は給食だ！」と嬉しそうにお家の人の手を引くお友達。できること・分かること沢山教えてくれます。



友達や先生と行っている活動もこの日はお家の人と😊普段と違う雰囲気、ドキドキの中、同じ遊びを通し、楽しさを共有することができますね★

親子活動後の振り返りの時間。様々な言葉や思いに触れながら、繋がりをを感じる時間にもなります。



～2023年 勉強会内容～

7月	自閉症の発達特性を学ぼう
12月	自閉症支援に必要な構造化を学ぼう
3月	一年の振り返り

とびだせ！園外行事！

子どもたちは全身の感覚を通し、様々な物事を吸収していきます。お散歩を通して交通ルールを知ったり、公園でいつもと違う遊具で遊ぶことで興味関心を高めたり……。なでしこ園とは違った環境や遊具で遊ぶ園外活動は、楽しい経験を通して、子どもたちの発達を促すことに繋がっています。

先日、園外活動で近くの川尻消防署に出かけました。消防士さんのお話を聞いたり、実際に消防車のなかを見学したり、消火器を使ってみたり、目を輝かせていた子どもたち。なでしこ園への帰路の途中、手を振りながら消防車で通ってくれる姿に、さらに気持ちは盛り上がっていましたよ😊 しばらく日にちが経っても「消防車見たね！」「大きくなったら消防士さんになりたい！」とお話してくれるほど楽しい経験となったようでした。職員にとっても、消防士さんと子どもたちの関わりを通し、地域とのつながりの大切さ、地域の方々の温かさを強く感じた活動となりました。



（辻）



力合校区と共に

第9回

5月31日に、民生委員の方々にまでしこ園を訪問していただき、「済生会までしこ園」という施設の事業についての共有や地域課題についてお話を深める機会をいただきました。スライドや動画で本園についてのお話を行った後には療育棟へ移動し、子どもたちが実際に園の中で過ごしている姿を見学。ドアの窓からひよっこりと顔を出す方々に子どもたちも興味を持ち、「こんにちはー」と挨拶をしたり、見て見たと決めポーズを披露したりと、注目を集める姿に大人たちはにっこりです😊

見学の後にはテーブルごとの自己紹介の後に、地域についてお話を深めています。顕在的・潜在的な課題は何か？どのくらい存在しているのか？どういった人々の関わりで解決への道が開けるのか？民生委員とその地域にある施設の職員、様々な視点から地域を見つめる機会であったと思います。

コロナ禍において難しくなっていた地域との関わりですが、これから再び様々な機会を通してつながりを深めていきたいですね！

(山口)



卒園ママとのお話し会

〜民生委員さんとともに〜

6月、本園を卒園した子どもたちのご家族数名にご協力いただき、在園児のお母様方とお話し会を開催しました。これから迎える就学や将来のこと等、先輩ママの経験談は、在園のお母様にとっては頼もしいアドバイス。参加した在園のお母様方は、皆さん不安の中にも少しばかりの安堵感を抱いた表情をされていました。

また、今回も力合校区・力合西校区民生委員の方々のご参加もあり、特別支援学校や地域の支援学級への入学について、様々なご家族のご苦労や準備が必要であることを共有していただきました。まずは、「子どもたちやご家族の思いにふれること」そこから地域でサポートできることを探したい・・・というご感想は、ご家族や支援機関である私達にとっても、大きな励みになるお言葉でした！

力合・力合西校区の皆様いつもありがとうございます。

(水橋)



行事予定

- | | |
|-----|------------------|
| 4月 | 療育開始 |
| 5月 | つむぎのじかん(親子活動) |
| 5月 | 感覚統合 |
| 6月 | 内科健診 |
| 6月 | 就学勉強会 |
| 6月 | 卒園ママとのお話し会 |
| 6月 | つむぎのじかん(こあらぐるーぷ) |
| 7月 | 感覚統合 |
| 7月 | 全体つむぎのじかん |
| 8月 | お盆休み |
| 9月 | 歯科検診 |
| 9月 | 感覚統合 |
| 10月 | オータムパーティー |